

10・21国際反戦デーへ！

全学連（斎藤郁真委員長）書記局通信

2015年10月9日
No.327

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

「戦争協力拒否できる団結を！ストライキで戦争止めよう！」 広島大学学生自治会のアピール！

広島大学では、森田委員長候補を先頭に、「戦争協力拒否できる団結を！ストライキで戦争止めよう！」をスローガンに掲げて2015年の自治会執行部選挙に突入しています！

開講と同時に、公安警察のスパイを使った「監禁致傷」でっちあげ弾圧によって、サークル棟にガサが入るというネガティブキャンペーンが行われましたが、広大生は一步も退いていません。討論になればガサのことをみんな知っているのに、まるでそんなことはなかったかのようです。弾圧に対してこちらが揺るがず、即座にビラをつくって堂々と反撃すれば学生はやはり、ちゃんと応えてくれるということです。また、安保国会決戦の中で爆発した、怒りの決起が警察権力の正体（「戦争法」を守る「公務」！）を全社会に暴露したことも効いているのだと思います。私たちが資本の支配の中でわきあがる怒りの先頭に立ち、団結を崩さなければ敵の側が崩れていく。時代の波は確実に全学連に引き寄せられていると感じます。

この間、広大自治会はある女性団体の会合に呼ばれ、活動報告を行って大成功を収め、カンパまでいただきました。自治会を呼んでくれた方は、8月23日の東広島反戦集会での自治会発言を聞いて感動したとのことで、以前から「安保法案が国会で出される前に、そのための素地がすでにつくられていたことが核心」であり、労働組合がもっともっと甦らなければいけないと切実に感じていたそうです。この方も当然、ガサをテレビで見えて知っていましたが、「中核だろうが関係ない。反戦運動に対する弾圧だ」と国家権力への怒りをあらわにしていました。安倍政権の凶暴な戦争政治は、労働者民衆を日々ラディカルにしています。この出会いで、広大自治会の発展、ひいては全国大学での反戦ストライキの実現は、党派的枠組みの中に隠れてしまっている膨大



な怒りを解き放ち、時代を変えると確信させられました。

キャンパスもアツくなっています。ある学生から「コンピューターだって軍事研究の産物ではないか」という意見がありました。これに対し、自治会が問題にしているのは「どんな技術が軍事研究にあたるか」ではなく、「一握りの連中が学問・研究を牛耳り、利権にしている構造」だとはっきりさせました。「ノーベル

のダイナマイト発明の話のように、技術・知識そのものの問題ではなく、その技術・知識が何のために使われるのかという問題です・・・私たちに戦争協力をさせようとする一握りの資本家たちを倒しましょう！」（森田委員長候補の「立候補声明」より）。

今年の広大自治会選挙は地域の労働者とも一体で行っています。応援弁士に広島連帯ユニオンで闘う労働者が立ちます。広島大学がかつて広島市内にあったとき、地域の被爆者・労働者と共に闘う拠点になっていたと聞きます。運動つぶしの「西条移転」という物理的制約を打ち破り、労学連帯・広島地域全体の中心として学生自治会運動をつくっていきたいと思います。4人の仲間の奪還・東北大―京大ストライキへの突破口として、必ず勝利していきます。共に闘いましょう！

○4名の学生を取り戻すための
救援カンパにご協力お願いします！

獄中への差し入れや弁護士接見など、多額の費用がかかります。
ぜひとも、救援カンパを寄せてください。

（郵便振替）00190-0-766112
「全日本学生自治会総連合」

戦時下弾圧粉碎！ 朝鮮侵略戦争阻止！ 市東さんの農地死守！ 10・11三里塚現地集会へ総決起を！

三里塚現地行動隊長アピール

全国学生のみなさんに10・11三里塚全国集会への大結集を熱烈に呼びかけます。

全学連が先頭に立ち実力闘争を闘った安保国会決戦の空前の大爆発に追い詰められた日帝・国家権力は全学連の4人の仲間をでっち上げ逮捕し、勾留を続けています。絶対に許すことはできません。

国家権力の憎しみの一切を引き受け、完全黙秘・非転向で闘う4名の仲間と固く団結し、「朝鮮侵略戦争阻止！ 安倍打倒！」を掲げ、「市東さん農地死守、第3滑走路計画粉碎」を闘う三里塚現地に、学生自治会の旗を押し立て戦闘的な大隊列を登場させよう！ 誰が社会の未来に真に責任を取るのかをはっきりさせ、あらゆる学生自治会・サークル団体で賛同署名を集めよう！

朝鮮侵略戦争阻止—労農連帯・国際連帯の砦として軍事空港建設を阻んできた三里塚闘争を叩きつぶすために、東京高裁・小林昭彦裁判長は市東さんへの農地強奪＝死刑判決を強行しました。最高裁でひっくり返すと宣言した、市東さんの怒りと決意をわがものとし、キャンパスでの反戦ストライキに向けた闘いと一体で、市東さん農地強奪阻止の最先頭で闘おう！

●初めて現地を訪れた学生から

三里塚の話を先輩から聞いてはいましたが、今回初めて現地を訪れ、正直とても驚きました。空港の中(!)に市東さんの畑があるのです。現地での話を聞く中で、「空港の中に畑

があるのではなく、畑の中に空港を持ってきた」ということの強引さ、デタラメさに怒りがこみ上げてきました。

さらに、この成田空港は実は軍事空港であることに衝撃を受けました。安倍が朝鮮侵略戦争を始めたら、ここから自衛隊が派遣されるのです。その空港を拡張するために、市東さんの畑を強制的に取り上げようとしていることは、本当に許せません！

農家から農地を取り上げるということが、どういうことなのか、安倍は考えたことがあるのでしょうか？ 農地で作った野菜を売り生活を成り立たせているのに、その農地を奪うということは、文字通り「死」を意味します。空港会社は、市東さんの農地を取り上げるかわりに1億8000万円払うと言っているそうです。しかし、微力ながらも農作業を手伝い、実感したことは、100年にわたって大事にしてきた土や、その土で育った野菜は自分の子どものように思えるということです。お金にかえることはできません。「命よりも金」の時代を変える闘いの先頭に市東さんが立っていることに感動しました。安倍が行おうとしているのは、自衛の名による侵略戦争です。「作戦計画5015」やこの間の日米や米韓の軍事演習をみれば明らかです。この戦争を止めるためには、市東さんの農地を守り、労働者・農民・学生が団結して国境を越え、ストライキに立つことが唯一の道です。この道を叩きつぶすための戦時下でっち上げ弾圧は絶対に許せません。

戦争を阻止するために4人の仲間を直ちに取り戻そう！ そのために、多くの方に、10・11三里塚総決起集会に参加していただきたいと思います。

【当面する行動方針】

●“最高裁の強制収用許すな!” 10・11三里塚全国総決起集会

10月11日(日) 正午～ 成田市東峰・反対同盟員の畑にて
主催／三里塚芝山連合空港反対同盟

●10.21国際反戦デー闘争

10月21日(水) 法政大学デモ 法政大学・市ヶ谷キャンパス／12時半集合、13時半デモ出発
渋谷大街宣 渋谷駅・ハチ公前広場／16時～
渋谷デモ 代々木公園・ケヤキ並木通り／18時半集合

●“闘う労働組合を甦らせよう!” 11・1全国労働者集会

11月1日(日) 正午～ 東京・日比谷野外音楽堂にて(集会後に銀座デモ)
呼びかけ：全日建関西地区生コン支部／全国金属機械労組港合同／動労千葉／国鉄闘争全国運動